

市民の声が政治を動かす

日本共産党

本気でくらし応援・子育て支援

18歳まで医療費無料化

全員制の中学校給食

小学校のような

給食費の無料化



ムダな大型事業ストップ

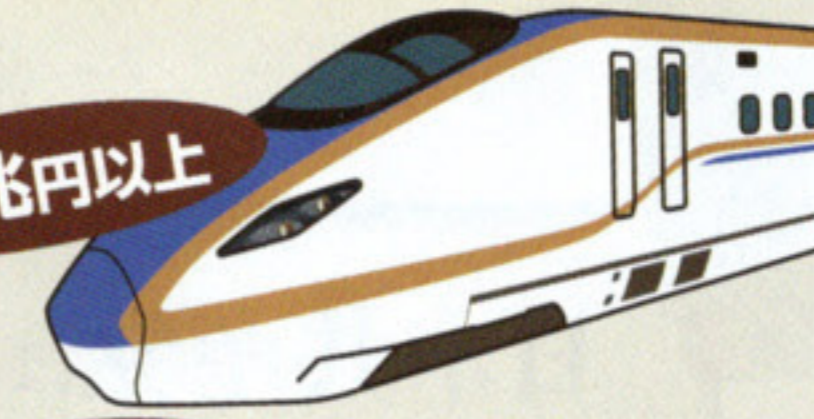


堀川地下
バイパストンネル

1200億円

北陸新幹線

2.1兆円以上



みなさんの願いが実現しました。

- 子どもの医療費がこの秋から小学校卒業まで通院も月200円に
- 全員制の中学校給食 実施に調査費
- 来年度以降も保育料値上げストップ

山林保全対策の充実



2020年 花脊峠の倒木被害



一乗寺松原町の土砂流出被害
2023・24年度に本格的治山工事をおこなう

大原・岩倉・修学院などでのバスの増便、循環バス創設



敬老乗車証の値上げを元に戻す



「敬老乗車証を守れ」と集会

山端南・高野市営住宅跡地は市民の声を聞いた活用を



市営住宅跡地

身近なお困りごと何でもご相談ください



上高野下荒時町
道路補修



花脊八樹町
落石対策



岩倉中信前
側溝フタの改修



修学院駅前
側溝のつまり解消



上高野、岩倉中町で
街灯設置



市原篠坂
土砂撤去と側溝の掃除



岩倉忠在地町
道路の改修



修学院横山
道路と側溝の崩れを改修

仕事・いのち・くらしに希望を

日本共産党市会議員

ひぐち英明

市会議員5期20年。京都工芸繊維大学大学院修了（日本建築史）。全京都建築労働組合専従書記、左京区保育園保護者会副会長、上高野学童保護者会会長、修学院中学校PTA 副会長、原水爆禁止左京協議会事務局長など歴任。家族は妻と3人の子ども。53歳。

医療現場の経験活かし
いのちを守る

日本共産党府会議員

みつなが 敦彦

府会議員6期24年。共産党京都府会議員団幹事長・代表理事。吉田体育振興会顧問、左京区保育園保護者会連合会会長、赤い実保育園保護者会副会長、第四錦林小学校・近衛中学校 PTA 会長、左京区学童保育児童館連絡協議会議長、吉田児童館学童クラブ保護者会会長など歴任。京都市医連台に中央病院（あすかい病院）勤務。妻、一女一男。56歳。



市会 ひぐち英明 市会 とがし豊 市会 加藤あい 府会 みつなが敦彦

府市会4人の力合わせ

住民のみなさんと一緒に 暮らし前進!

これまでも
これからも

日本共産党は、府・市会で自民党に次いで「第2党」

左京の府市会での日本共産党の議員は、府会1人、市会3人。
府市会ともオール与党対日本共産党という対決の中、住民の皆さんとともに暮らし、いのちを守って全力あげ、この4年間も力を合わせ要求を前進させてきました。

自治体本来の役割を果たせ!

子どもの医療費助成拡充、 小学校のような 中学校給食実現へ前進

門川市長は「社会的な課題の解決、これを税金で、公務員が、行政がやらなければならないという時代は終わっている」と発言し、敬老乗車証の負担を増やし、民間保育園の補助金をカットしてきました。

日本共産党は、こうした自治体の姿勢に対し、暮らし守れと住民の皆さんと一緒に声をあげ、府は子どもの医療費無料化を小学校卒業まで拡充、市は中学校給食実現へ調査費計上と、重要な前進をつくり出しました。どちらも、長年にわたる運動、議会請願の取り組みが実ったものです。また賃上げと中小企業支援を一体で取り組みと要求し、2021年6月の府議会で「中小企業支援と一体の賃上げ」を求める意見書可決に実りました。

左京区からなくなった保健所をもとにもどし、身近な区役所にするために声をあげていきます。

コロナ禍で寄せられた声を
府・市政に届け!

住民によりそい 生活苦軽減

食料や物資を提供する「食料提供プロジェクト・連帯ひろば」が区内で36回開催され、約3600人が参加し、地域の商店や社会福祉協議会の協力もひろがりました。

4人の府・市議は相談員として参加し、各団体のみなさんといっしょに、お聞きした声を府・市に届け、支援金の交付や物資提供、同様の制度の継続予算化など実現しました。



国会、府会、市会議員が連携して、
いち早く災害現場へ

災害に強い左京区を めざして

日本共産党は、国会・府会・市会議員が連携し対策を要請。白川と白川沈砂池や、地藏谷砂防堰堤の土砂撤去や波切地蔵崩落対策を実施。第二太田川や音羽川でも対策が進みました。

「国・府・市が連携した組織と対策」を提案し、「左京区内における土砂流出に関する調整会議」を設置させました。

企業の利益第一の大型開発優先より、
税金は住民の暮らしと街づくりのために

北陸新幹線延伸ストップ 北山エリア開発ストップへ



北陸新幹線延伸計画は、中止を求める運動が広がり、当初予定の23年春着工の見通しが立たなくなりました。環境を破壊する計画は中止させましょう。

「府立植物園を守ろう」とみなさんと一緒に声をあげ、15万筆の署名を力に、バックヤード拡充の方向がだされ、「にぎわい」の文字が消えました。府立大学生の学ぶ環境を守るためにも、1万人アリーナ建設は白紙撤回させましょう。

東山三十六峰への関電鉄塔建設中止、哲学の道整備、大文字山ゴルフ場ストップ、残土による大見総合公園計画撤回、北泉橋建設差し止め、岡崎南禅寺ホテル建設、左京区役所移転・跡地利用、市営住宅跡地活用、各地のマンション建設など、さまざまなまちづくり運動に、立場をこえた多くの住民のみなさんと運動をひろげ、大型資本や行政の無駄遣いに反対し、環境破壊にストップをかけてきました。住民の意見を無視した自治体や企業の勝手な開発は許せません。日本共産党は、住民のみなさんの声を生かし街づくりをすすめます。



住民のみなさんの声を議会・行政に反映させる 共産党と背を向ける他党会派

府会(22年12月議会)

小中学校の給食費
無償化を求める請願

| 共産 | 自民 | 公明 | 民主 | 維新 |
|----|----|----|----|----|
| ○ | × | × | × | × |

市会(22年9月議会)

北陸新幹線の京都延伸
計画の中止を求める請願

| 共産 | 自民 | 公明 | 民フ | 維新 | 京都 | 無 |
|----|----|----|----|----|----|---|
| ○ | × | × | × | × | × | × |



コロナでは国が30年がかりで保健所や急性期病床など削減してきたツケが出ました。共産党の議員さんは、地域の方を本当に大切に思っておられます。医療費の心配なく病院や診療所にかかるよう議会で訴え続けてほしいです。

京都民医連 あすかい病院 院長 中川 裕美子さん



「仕事を失って暮らせない」コロナ禍の悲鳴が、食材支援、何でも相談会に寄せられます。「住民こそが主役」—いつも住民と同じ目線で、ひどい政治に立ち向かう先頭に立つ、共産党の議員さんの ひきつづく大活躍に期待します。

京都総評議長 梶川 憲さん